

海外特別研究員 平成22年度中採用者一覧

農 学

18 名

平成23年3月1日現在

採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名	
1	21	菊地 泰生	キクチ タイセイ	独立行政法人森林総合研究所		研究員	農学	植物病理学	比較ゲノムによる寄生性線虫における全身性RNAi機構の解析	英国	サンガー研究所
2	21	蔦 瑞樹	ツタ ミスギ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構		研究員	農業工学	農業情報工学	分光プロファイルイメージング手法の開発と食品有害物質の簡易・迅速検知への応用	ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学
3	21	宮永 顕正	ミヤナガ アキマサ	東京大学	農生科	特任研究員	農芸化学	応用生物化学	海洋放線菌の二次代謝産物生合成酵素の機能解析	米国	カリフォルニア大学サンディエゴ校
4	21	濱中 大介	ハマナカ ダイスケ	九州大学	農	助教	農業工学	農業環境工学	非正常環境下で形成されるバイオフィーム内部の微細構造解明	米国	ジョージア大学
5	21	平川 秀忠	ヒラカワ ヒデタダ	ワシントン大学(シアトル)		ポストク	農芸化学	応用微生物学	新規ホモセリナクトンオラムセンシング分子の産生と作用機構の解析	米国	ワシントン大学(シアトル)
6	21	石田 孝英	イシダ タカヒデ	スウェーデン農業科学大学		ポストク	林学	林学・森林工学	アミノ酸を森林に施肥する:北方針葉樹林の生物多様性は維持できるか?	スウェーデン	スウェーデン農業科学大学
7	22	大池 秀明	オイケ ヒデアキ	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	食品総合研究所	研究員	生活科学	食生活学	食品による生体リズムの調節と老化制御への応用	米国	ウイスコンシン大学マディソン校
8	22	川崎 賢太郎	カワサキ ケンタロウ	農林水産省農林水産政策研究所	食料領域	研究員	農業経済学	農業経済学	農業・化学肥料と環境支払に関する数量経済分析	米国	メリランド大学
9	22	飛松 裕基	トビマツ ユウキ	京都大学	農学研究科	特別研究員PD	森林学	木質科学	モリガノール配糖体による実験室的脱水素重合のその場観察法の開発と応用	米国	ウイスコンシン大学マディソン校
10	22	藤本 龍	フジモト リョウ	情報・システム研究機構	国立遺伝学研究所	特別研究員PD	農学	育種学	シロイヌナズナのヘテロシスの分子機構の解明にむけて	オーストラリア	オーストラリア連邦科学産業研究機構
11	22	古川 和寛	フルカワ カズヒロ	早稲田大学	理工学術院先進理工学研究科	特別研究員PD	農芸化学	応用生物化学	試験管内分子進化法による細菌-宿主間シグナル伝達におけるリポスイッチ機構の探索	米国	エール大学
12	22	荒川 健佑	アラカワ ケンスケ	東北大学	農学(系)	大学院生	生物分子科学	生物分子科学	生物活性ペプチドの翻訳後L-to-D-アミノ酸光学異性化に関する研究	オーストラリア	シドニー大学
13	22	宮本 圭	ミヤモト ケイ	ケンブリッジ大学	ウエルカム・トラスト癌研究センターガードン研究所	リサーチアソシエイト	畜産学・獣医学	応用動物科学	卵細胞内リプログラミング因子のスクリーニング手法の開発と機能解析	英国	ケンブリッジ大学
14	22	栗原 新	クリハラ シン	京都工芸繊維大学	工芸科学	特別研究員PD	農芸化学	応用微生物学	尿路感染症菌プロテウス・ミラリスの病原型分化におけるポリアミンの役割の解明	米国	エモリー大学医学部
15	22	嶋田 幸典	シマダ ユキノリ	ヘルシンキ大学	生物環境科学(Biological and Environmental Sciences)	ポストク	水産学	水産学一般	魚類における淡水および低塩分適応の分子メカニズムの解明	フィンランド	ヘルシンキ大学

海外特別研究員 平成22年度中採用者一覧

農 学

18 名

平成23年3月1日現在

採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関	部局	職名等	分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名	
16	22	浅井 秀太	アサイ シュウタ	名古屋大学	大学院生命農学研究科	特別研究員 PD	農学	植物病理学	卵菌綱植物病原菌エフェクターの罹病性誘導機構および防御シグナル伝達抑制機構の解明	英国	センズベリー研究所
17	22	藤本 貴史	フジモト タカシ	北海道大学	北方生物圏フィールド科学センター	博士研究員	水産学	水産学一般	サケ科交雑種を用いた高成長系統における高成長形質発現メカニズムの解明	カナダ	カナダ水産海洋局
18	22	中島 健一郎	ナカジマ ケンイチロウ	東京大学	農学生命科学	特任助教	農芸化学	食品科学	膵臓β細胞におけるM3ムスカリン性アセチルコリン受容体の相互作用分子の同定	米国	アメリカ国立衛生研究所